

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 10 月 22 日 (2020.10.22)

【公開番号】特開 2018-26816 (P2018-26816A)

【公開日】平成 30 年 2 月 15 日 (2018.2.15)

【年通号数】公開・登録公報 2018-006

【出願番号】特願 2017-154441 (P2017-154441)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 21/4402 (2011.01)

H 0 4 N 21/433 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 5/91

H 0 4 N 21/4402

H 0 4 N 21/433

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 10 日 (2020.9.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子機器に動画録画方法を実行させるためのコンピュータプログラムであって、前記動画録画方法は、  
前記電子機器が含むカメラを利用した映像撮影モードに入ることにより、前記カメラを通じて入力されるプレビュー映像を予め設定されたフレーム毎秒を基準にキャプチャする段階と、

前記キャプチャされたプレビュー映像を格納する段階と、

予め設定された複数のタイムフェイク効果のうち少なくとも 1 つのタイムフェイク効果を前記格納されたプレビュー映像に適用する段階と、

前記少なくとも 1 つのタイムフェイク効果が適用されたプレビュー映像をエンコードして予め設定されたフォーマットの動画ファイルを生成する段階と、

を含む、コンピュータプログラム。

【請求項 2】

前記キャプチャされたプレビュー映像を格納する段階は、

予め設定されたプレビュー録画命令が入力された時点以前にキャプチャされた第 1 サイズのプレビュー映像と、前記プレビュー録画命令が入力された時点以後にキャプチャされた第 2 サイズのプレビュー映像とを格納する、

請求項 1 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 3】

前記キャプチャされたプレビュー映像を格納する段階は、

前記第 1 サイズの第 1 バッファを生成し、前記プレビュー録画命令が入力される前までにキャプチャされたプレビュー映像を生成された前記第 1 バッファに格納し、

前記キャプチャされたプレビュー映像のサイズが前記第 1 サイズを超過する場合には、相対的に過去にキャプチャされたフレームを削除して前記第 1 バッファに前記第 1 サイズのプレビュー映像を格納する、

請求項 2 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 4】

前記キャプチャされたレビュー映像を格納する段階は、

前記第 2 サイズ以上のサイズを有する第 2 バッファを生成し、前記レビュー録画命令が入力された時点から予め設定された時間内にキャプチャされたレビュー映像を前記第 2 バッファに格納する、

請求項 2 又は 3 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 5】

前記動画録画方法は、さらに、

複数の撮影音を管理し、前記複数の撮影音のうちから選択された撮影音を前記レビュー映像の録画開始を知らせるための撮影音に設定する段階と、

前記レビュー録画命令が入力されるためのユーザインタフェースを生成する段階と、

前記ユーザインタフェースに前記レビュー録画命令が入力された場合には、前記設定された撮影音を出力する段階と、

を含む、請求項 2 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 6】

前記タイムフェイク効果は、前記格納されたレビュー映像が含むフレームのうちの少なくとも一部のフレームの表示順序を逆に変更する第 1 効果を少なくとも含み、かつ、前記少なくとも一部のフレームの表示速度を増加させるための第 2 効果、前記少なくとも一部のフレームの表示速度を減少させるための第 3 効果、前記第 1 効果と前記第 2 効果が結合した第 4 効果、および、前記第 1 効果と前記第 3 効果が結合した第 5 効果、のうちの少なくとも 1 つ以上の効果をさらに含む、

請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 7】

前記少なくとも 1 つのタイムフェイク効果を前記格納されたレビュー映像に適用する段階は、

前記格納されたレビュー映像を利用して互いに異なるタイムフェイク効果が適用された複数の映像を生成して提供し、

前記予め設定されたフォーマットの動画ファイルを生成する段階は、

前記提供された複数の映像のうちから選択された映像をエンコードして前記動画ファイルを生成する、

請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 つのタイムフェイク効果を前記格納されたレビュー映像に適用する段階は、

前記複数のタイムフェイク効果のうちの少なくとも 1 つのタイムフェイク効果が選択されるようにユーザインタフェースを生成し、前記生成されたユーザインタフェースを通じて選択されたタイムフェイク効果を前記格納されたレビュー映像に適用する、

請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 9】

前記少なくとも 1 つのタイムフェイク効果を前記格納されたレビュー映像に適用する段階は、

前記少なくとも 1 つのタイムフェイク効果にしたがい、前記格納されたレビューのフレームのうちの少なくとも一部のフレームの再生速度および再生順序のうちの少なくとも 1 つを変更する、

請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 10】

前記動画録画方法は、さらに、

前記レビュー映像がキャプチャされている間に、前記電子機器が含むマイクを通じて入力されたオーディオ信号を録音する段階と、

前記録音されたオーディオ信号を前記キャプチャされたプレビュー映像と同期化する段階と、

を含む、請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 1 1】

電子機器の動画録画方法であって、

前記電子機器が含むカメラを利用した映像撮影モードに入ることにより、前記カメラを通じて入力されるプレビュー映像を予め設定されたフレーム毎秒を基準にキャプチャする段階と、

前記キャプチャされたプレビュー映像を格納する段階と、

予め設定された複数のタイムフェイク効果のうち少なくとも 1 つのタイムフェイク効果を前記格納されたプレビュー映像に適用する段階と、

前記少なくとも 1 つのタイムフェイク効果が適用されたプレビュー映像をエンコードして予め設定されたフォーマットの動画ファイルを生成する段階と、

を含む、動画録画方法。

【請求項 1 2】

前記キャプチャされたプレビュー映像を格納する段階は、

予め設定されたプレビュー録画命令が入力された時点以前にキャプチャされた第 1 サイズのプレビュー映像と、前記プレビュー録画命令が入力された時点以後にキャプチャされた第 2 サイズのプレビュー映像とを格納する、

請求項 1 1 に記載の動画録画方法。

【請求項 1 3】

前記キャプチャされたプレビュー映像を格納する段階は、

前記第 1 サイズの第 1 バッファを生成し、前記プレビュー録画命令が入力される前までにキャプチャされたプレビュー映像を生成された前記第 1 バッファに格納し、

前記キャプチャされたプレビュー映像のサイズが前記第 1 サイズを超過する場合には、相対的に過去にキャプチャされたフレームを削除して前記第 1 バッファに前記第 1 サイズのプレビュー映像を格納する、

請求項 1 2 に記載の動画録画方法。

【請求項 1 4】

前記キャプチャされたプレビュー映像を格納する段階は、

前記第 2 サイズ以上のサイズを有する第 2 バッファを生成し、前記プレビュー録画命令が入力された時点から予め設定された時間内にキャプチャされたプレビュー映像を前記第 2 バッファに格納する、

請求項 1 2 又は 1 3に記載の動画録画方法。

【請求項 1 5】

前記タイムフェイク効果は、前記格納されたプレビュー映像が含むフレームのうち少なくとも一部のフレームの表示順序を逆に変更する第 1 効果を少なくとも含み、かつ、前記少なくとも一部のフレームの表示速度を増加させるための第 2 効果、前記少なくとも一部のフレームの表示速度を減少させるための第 3 効果、前記第 1 効果と前記第 2 効果が結合した第 4 効果、および、前記第 1 効果と前記第 3 効果が結合した第 5 効果、のうち少なくとも 1 つ以上の効果をさらに含む、

請求項 1 1 乃至 1 4 のいずれか 1 項に記載の動画録画方法。

【請求項 1 6】

前記少なくとも 1 つのタイムフェイク効果を前記格納されたプレビュー映像に適用する段階は、

前記格納されたプレビュー映像を利用して互いに異なるタイムフェイク効果が適用された複数の映像を生成して提供し、

前記予め設定されたフォーマットの動画ファイルを生成する段階は、

前記提供された複数の映像のうちから選択された映像をエンコードして前記動画ファイルを生成する、

請求項 1 1 乃至 1 5 のいずれか 1 項に記載の動画録画方法。

【請求項 1 7】

前記少なくとも 1 つのタイムフェイク効果を前記格納されたプレビュー映像に適用する段階は、

前記複数のタイムフェイク効果のうちの少なくとも 1 つのタイムフェイク効果が選択されるようにユーザインタフェースを生成し、前記生成されたユーザインタフェースを通じて選択されたタイムフェイク効果を前記格納されたプレビュー映像に適用する、

請求項 1 1 乃至 1 6 のいずれか 1 項に記載の動画録画方法。

【請求項 1 8】

前記少なくとも 1 つのタイムフェイク効果を前記格納されたプレビュー映像に適用する段階は、

前記少なくとも 1 つのタイムフェイク効果にしたがい、前記格納されたプレビューのフレームのうちの少なくとも一部のフレームの再生速度および再生順序のうちの少なくとも 1 つを変更する、

請求項 1 1 乃至 1 7 のいずれか 1 項に記載の動画録画方法。

【請求項 1 9】

ファイルを配布する装置であって、

コンピュータプログラムを電子機器にインストールするためのインストールファイルを格納場所に格納する格納部と、

ネットワークを介してアクセスした前記電子機器から前記インストールファイルに対する要求を受信する受信部と、

前記要求されたインストールファイルを前記ネットワークを介して前記電子機器に送信する送信部と、

を含み、

前記コンピュータプログラムは、

前記電子機器が含むカメラを利用した映像撮影モードに入ることにより、前記カメラを通じて入力されるプレビュー映像を予め設定されたフレーム毎秒を基準にキャプチャするように前記電子機器を制御するモジュールと、

前記キャプチャされたプレビュー映像を格納するように前記電子機器を制御するモジュールと、

予め設定された複数のタイムフェイク効果のうちの少なくとも 1 つのタイムフェイク効果を前記格納されたプレビュー映像に適用するように前記電子機器を制御するモジュールと、

前記少なくとも 1 つのタイムフェイク効果が適用されたプレビュー映像をエンコードして予め設定されたフォーマットの動画ファイルを生成するように前記電子機器を制御するモジュールと、

を含む、装置。

【請求項 2 0】

前記キャプチャされたプレビュー映像を格納するように前記電子機器を制御するモジュールは、

予め設定されたプレビュー録画命令が入力された時点以前にキャプチャされた第 1 サイズのプレビュー映像と、前記プレビュー録画命令が入力された時点以後にキャプチャされた第 2 サイズのプレビュー映像とを格納するように前記電子機器を制御する、

請求項 1 9 に記載の装置。